8月7日 「見て!聞いて!!植物防疫 ~海外の病害虫から日本の農業を守る~」【意見交換】 (中部空港会場) アンケート集計表

出席人数:	24	有効回答:	21	回答率:	88%	

問1 あなたはどのような立場で参加しましたか。

			2 食品関連事 業者(団体を 含む)	3 生産者(団 体を含む)	4 主婦	5 学生	6 無職	7 地方自治体職員	8 国家公務員	9 その他	* 未記入
問1		1	3	2	1	1	1	4	0	8	0
	広告会社、NGO、環境関連団体職員、環境カウンセラー、中部国際空港(株)										

問2 本日の意見交換会の開催を、どのような方法で知りましたか。

	1 農林水産省 のHP(報道発 表資料)、配布 物	HP、配布物	3 農政事務所 のHP、配布物			6 新聞、雑誌 等	7 所属団体からの連絡	8 その他	* 未記入
問2	8	1	0	1	5	0	3	3	1

問3 本日の「見て!聞いて!! 植物防疫」の現場見学へ参加しましたか。

		2 希望したが 参加できな かった	3 参加しな かった	* 未記入
問3	21	0	0	0

問4 本日の「見て!聞いて!! 植物防疫」の意見交換へ参加された目的はなんですか。

		2 以前から植物検疫または植物防疫所に興味があったから	のテーマに興 味があったか	4 その他	* 未記入
問4	14	10	1	0	0

問5 「植物防疫」のことを知っていましたか。

	1 よく知って いる	2 ある程度 知っている	3 あまり知ら ない	4 知らない	5 聞いたこと もない	* 未記入
問5	0	15	6	0	0	0

問6 前半に行った説明についておたずねします。

問6-1 説明者の説明内容はわかりやすかったですか。

		2 おおむねわ かりやすかっ た		4 ややわかり にくかった		* 未記入
問6-1	10	11	0	0	0	0

問6-2 説明内容について理解できましたか。

		2 おおむね理 解できた		4 あまり理解 できなかった		* 未記入
問6-2	7	14	0	0	0	0

問6-3(②の質問で4または5と回答した方)

十分に理解することが出来なかった理由は次のどれですか。(当てはまるものすべて)

	1 スライド資 料がわかりに くい			4 よく聞こえ ない	5 その他	* 未記入
問6-3	1	0	0	0	0	0

問7 後半に行ったパネルディスカッション及び意見交換についておたずねします。

問7-1 司会者の進行は適切でしたか。

				4 あまり適切 ではなかった	5 適切ではな かった	* 未記入
問7-1	۵	9	0	0	0	3
[n] / — 1	9	9	U	U	U	3

問7-2 発言者の声はよく聞こえましたか。

	1 聞こえた	2 おおむね聞 こえた	3 あまり聞こ えなかった	4 聞こえな かった	* 未記入	
問7-2	17	2	0	0	2	

問7-3 様々な立場の方がお互いに広く意見交換できていましたか。

			3 どちらでも ない	4 あまりでき ていなかった	5 できていな かった	* 未記入
問7-3	6	11	2	0	0	2

問7-4 意見交換の時間は十分でしたか。

	1 長かった	2 やや長かっ た	3 ちょうど良 かった	4 やや短かっ た	5 短かった	* 未記入
問7-4	0	0	18	0	1	2

問8「見て!聞いて!!植物防疫」の内容について満足できましたか。

	1 できた	2 おおむねで きた	3 どちらでも ない	4 あまりでき なかった	5 できなかっ た	* 未記入
問8	9	11	0	0	0	1

問9 「見て!聞いて!!植物防疫」を開催したことを評価しますか。

				4 あまり評価 しない	5 評価しない	* 未記入
問9	17	3	0	0	0	1

問10 日頃からご関心の高いものについて、3つまでご回答ください。

	1 残留農薬		性物質(いわ ゆる抗生物質 等)	4 環境からの 汚染物質(カド ミウム、メチル 水銀、ダイオ キシン類等)	(カビ毒等)	6 加工中に生成する汚染物質(アクリルアミド等)	(BSE、鳥イ ンフルエンザ	(病原性大腸		10 食品表示	11 トレーサビ リティ	12 その他	* 未記入
問10	15	9	1	2	2	0	8	1	4	8	8	0	2
	•食糧危機												

問11 本日の「植物防疫に関する意見交換会」の感想、その他運営などで、何かお気づきの点や感じたことがございましたらご記入ください。

問11

- ・農水省の説明に終始似ているように思いました。農家の現状、今までにいなかった病害虫の多発、どう対処されているのでしょうか。
- とてもよかったです。ありがとうございました。
- ・日頃からこういう視察研修を受け入れて(コースとして設定して)もらえればいいと思います。
- このような企画がされていることをもっとアピールする必要があると思う。
- ・当地東海農局の役割がはっきりしていない。挨拶ぐらいはあっていいのでは。昼食なしで意見交換するのは他に例がないのでは。
- ・生徒、学生、消費者等へ見学学習の機会を増やしてほしい。
- ・パネリストの知識・経験がとても豊かな方が見えた。(S氏)
- ・お互いの認識の違いが分かっただけでも大きな収穫です。とにかく立場を超えた連携が必要だと思います。協力できるようにしたいと思いました。
- ・地味ではあるものの大変大事で責任の重い仕事であることを改めて痛感しました。今後も日本の農業を守るべくお願いしたいと思います。
- 植物検疫について詳しく知ることができました。
- ・検疫の意味は分かっていても、本当に重要な食を守るという認識が実感できる機会になったと思います。
- ・「防疫」と記述されるとおり、疫なるものを水際で防ぐ大切なお仕事に携わっておられることが実感できました。すでに国内に上陸し、この空港付近に多数の昆虫がいることにびっくりしました。外来種 をどうするかという生態系保全ともリンクして考察していただくとより効果的な成果を上げられるものと期待しております。

(事務局から)

アンケートにご協力いただきありがとうございました。 今回いただいたご意見は、担当者に伝えるとともに、今後の意見交換会の運営に役立てて参りたいと思います。

(問い合わせ先)

農林水産省消費・安全局消費者情報官リスクコミュニケーション推進班 TEL. 03-3502-8111 (内線 4600) / FAX. 03-5512-2293